低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	長年取引先からの購入、大口購入による低減、資材保有の下請を使用、現金取引による低減
②	労務費の低減	工事の年間発生量の平準化を図ることによるコストの低減
③	機械経費の低減	自社機械、余剰・遊休機械の活用
④	新材料・新技術	高塗着スプレー工法の採用、パネル足場の採用
⑤	作業効率の向上	熟練技術者の配置、施工個所が集中
⑥	下請業者の協力	専属下請の保有、長年取引による協力
⑦	経費の低減	資材基地・会社施設が近距離
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減
⑨	安全資機材低減	手持ち安全施設
⑩	本支店経費の低減	
⑪	利益の低減	役員報酬の低減
⑫	受注実績の取得	
⑬	売上の確保	売上高の確保
⑭	その他	

比較表－1

積 算 内 訳 書 の 比 較 表

記 入 要 領	1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工 事 名	平成20年度　1号静清飯田天王高架橋塗装工事

工事区分・工種・種別	単位	入 札 時					工 事 完 成 時					備 考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/官積(%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/官積(%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
道路修繕	式	1	69,211,740	1	68,402,955	98.8%	1	50,319,090	1	62,673,940	80.3%	
現場塗装工	式	1	46,911,600	1	46,911,600	100.0%	1	34,025,590	1	44,486,390	76.5%	
橋梁塗装工	式	1	46,911,600	1	46,911,600	100.0%	1	34,025,590	1	44,486,390	76.5%	
塗替塗装工	㎡	14,940	46,911,600	14,940	46,911,600	100.0%	7,370	16,958,370	7,370	23,141,800	73.3%	
塗替塗装工	㎡	0	－	0	－	－	7,570	16,078,680	7,570	20,756,940	77.5%	
高塗着スプレー用防護シート	㎡	0	－	0	－	－	1,610	988,540	1,610	587,650	168.2%	
仮設工	式	1	22,300,140	1	21,491,355	96.4%	1	16,293,500	1	18,187,550	89.6%	
足場工	式	1	22,300,140	1	21,491,355	96.4%	1	16,293,500	1	18,187,550	89.6%	
足場工	式	1	22,300,140	1	21,491,355	96.4%	0	－	0	－	－	
足場工	式	0	－	0	－	－	1	16,293,500	1	18,187,550	89.6%	
直接工事費	式	1	69,211,740	1	68,402,955	98.8%	1	50,319,090	1	62,673,940	80.3%	
共通仮設費	式	1	14,499,775	1	11,719,080	80.8%	1	7,962,675	1	14,393,675	55.3%	
共通仮設費	式	1	2,152,775	1	1,084,775	50.4%	1	3,246,521	1	3,012,675	107.8%	
安全費	式	1	446,100	1	446,100	100.0%	1	2,087,500	1	1,458,000	143.2%	
交通誘導員	式	1	446,100	1	446,100	100.0%	1	2,087,500	1	1,458,000	143.2%	
技術管理費	式	1	38,675	1	38,675	100.0%	1	38,675	1	38,675	100.0%	

道路台帳データ作成費用	式	1	38,675	1	38,675	100.0%	1	38,675	1	38,675	100.0%	
イメージアップ（率計上）	式	1	1,668,000	1	600,000	36.0%	1	1,120,346	1	1,516,000	73.9%	
共通仮設費（率計上）	式	1	12,347,000	1	10,634,305	86.1%	1	4,716,154	1	11,381,000	41.4%	
純工事費	式	1	83,711,515	1	80,122,035	95.7%	1	58,281,765	1	77,067,615	75.6%	
現場管理費	式	1	26,427,000	1	16,140,880	61.1%	1	23,733,000	1	24,430,000	97.1%	
工事原価	式	1	110,138,515	1	96,262,915	87.4%	1	82,014,765	1	101,497,615	80.8%	
一般管理費等	式	1	12,061,485	1	1,137,085	9.4%	1	7,473,235	1	11,212,385	66.7%	
VE管理費	式	0	－	0	－	－	1	1,212,000	1	1,665,000	72.8%	
工事価格	式	1	122,200,000	1	97,400,000	79.7%	1	90,700,000	1	114,375,000	79.3%	

比較表－2

内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	平成20年度　1号静清飯田天王高架橋塗装工事

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路修繕	式	1	－	69,211,740	1	－	68,402,955	1	－	50,319,090	1	－	62,673,940	
現場塗装工	式	1	－	46,911,600	1	－	46,911,600	1	－	34,025,590	1	－	44,486,390	
橋梁塗装工	式	1	－	46,911,600	1	－	46,911,600	1	－	34,025,590	1	－	44,486,390	
塗替塗装工	㎡	14,940	3,140	46,911,600	14,940	3,140	46,911,600	7,370	2,301	16,958,370	7,370	3,140	23,141,800	
素地調整工	㎡	14,940	527	7,873,380	14,940	527	7,873,380	7,370	520	3,832,400	7,370	527	3,883,990	
下塗	㎡	14,940	1,194	17,838,360	14,940	1,194	17,838,360	7,370	750	5,527,500	7,370	1,194	8,799,780	
中塗	㎡	14,940	542	8,097,480	14,940	542	8,097,480	7,370	384	2,830,080	7,370	542	3,994,540	
上塗	㎡	14,940	877	13,102,380	14,940	877	13,102,380	7,370	647	4,768,390	7,370	877	6,463,490	
塗替塗装工	㎡	0	－	0	0	－	－	7,570	2,124	16,078,680	7,570	2,742	20,756,940	
素地調整工	㎡	0	－	0	0	－	－	7,570	520	3,936,400	7,570	527	3,989,390	
下塗	㎡	0	－	0	0	－	－	7,570	678	5,132,460	7,570	894	6,767,580	
中塗	㎡	0	－	0	0	－	－	7,570	367	2,778,190	7,570	448	3,391,360	
上塗	㎡	0	－	0	0	－	－	7,570	559	4,231,630	7,570	873	6,608,610	
高塗着スプレー用防護シート	㎡	0	－	0	0	－	－	1,610	614	988,540	1,610	365	587,650	
仮設工	式	1	－	22,300,140	1	－	21,491,355	1	－	16,293,500	1	－	18,187,550	
主体足場(労務費)	㎡	4,660	1,366	6,365,560	4,660	1,311	6,109,260	2,970	1,181	3,507,570	2,970	1,366	4,057,020	
主体足場(労務費)	㎡	0	－	－	0	－	－	1,690	823	1,390,870	1,690	910	1,537,900	

中段足場(労務費)	㎡	4,660	564	2,628,240	4,660	541	2,521,060	0	—	0	0	—	0	
中段足場(労務費)	㎡	0	—	—	0	—	—	4,660	203	945,980	4,660	376	1,752,160	
朝顔(労務費)	㎡	4,660	326	1,519,160	4,660	314	1,460,910	4,660	266	1,239,560	2,970	326	968,220	板張防護と同等性能製品により施工
朝顔(労務費)	㎡	0	—	—	0	—	—	0	—	0	1,690	217	366,730	
シート張防護(労務費	㎡	0	—	—	0	—	—	0	—	0	1,690	158	267,020	
板張防護(労務費)	㎡	4,660	1,069	4,981,540	4,660	1,026	4,781,160	0	—	0	2,970	1,069	3,174,930	
登り桟橋(労務費)	箇所	5	176,477	882,385	5	144,656	723,280	4	55,005	220,020	4	98,267	393,068	
資材費	式	1	—	5,923,255	1	—	5,895,685	1	—	8,989,500	1	—	5,670,502	
直接工事費	式	1	—	69,211,740	1	—	68,402,955	1	—	50,319,090	1	—	62,673,940	
共通仮設費	式	1	—	14,499,775	1	—	11,719,080	1	—	7,962,675	1	—	14,393,675	
安全費	式	1	—	446,100	1	—	446,100	1	—	2,087,500	1	—	1,458,000	
交通誘導員	式	1	—	446,100	1	—	446,100	1	—	2,087,500	1	—	1,458,000	
技術管理費	式	1	—	38,675	1	—	38,675	1	—	38,675	1	—	38,675	
道路台帳データ作成費用	式	1	—	38,675	1	—	38,675	1	—	38,675	1	—	38,675	
イメージアップ(率計上)	式	1	—	1,668,000	1	—	600,000	1	—	1,120,346	1	—	1,516,000	
共通仮設費(率計上)	式	1	—	12,347,000	1	—	10,634,305	1	—	4,716,154	1	—	11,381,000	
純工事費	式	1	—	83,711,515	1	—	80,122,035	1	—	58,281,765	1	—	77,067,615	
現場管理費	式	1	—	26,427,000	1	—	16,140,880	1	—	23,733,000	1	—	24,430,000	
工事原価	式	1	—	110,138,515	1	—	96,262,915	1	—	82,014,765	1	—	101,497,615	
一般管理費	式	1	—	12,061,485	1	—	1,137,085	1	—	7,473,235	1	—	11,212,385	
VE管理費	式	—	—	—	0	—	—	1	—	1,212,000	1	—	1,665,000	
工事価格	式	1	—	122,200,000	1	—	97,400,000	1	—	90,700,000	1	—	114,375,000	

比較表－3

手持ち資材の比較表（主要資材）

記入要領	1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。 3) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	平成20年度　1号静清飯田天王高架橋塗装工事

品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時（当初の予定）				工事完成時（実績）				官単価※（最終）	備考
				手持ち数量	単価	本工事での使用予定量	不足数量の手当方法	手持ち数量	単価	本工事での使用量	不足数量の手当方法		
該当なし													

比較表－4

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

記入要領	1)「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名	平成20年度　1号静清飯田天王高架橋塗装工事

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※ 官単価 (最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との関係			業者名	所在地	入札者との関係		
塗装工	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	set	308	9,000	東西塗料㈱	静岡市清水区袖師町883-1	協力会社	326	8,600	東西塗料㈱	静岡市清水区袖師町883-1	協力会社	20,600	
塗装工	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	set	117	15,500	東西塗料㈱	静岡市清水区袖師町883-1	協力会社	122	14,000	東西塗料㈱	静岡市清水区袖師町883-1	協力会社	27,000	
塗装工	弱溶剤形ふっ素樹脂塗上塗	set	113	45,000	東西塗料㈱	静岡市清水区袖師町883-1	協力会社	116	45,000	東西塗料㈱	静岡市清水区袖師町883-1	協力会社	92,480	
塗装工	塗料用シンナー	缶	65	2,900	東西塗料㈱	静岡市清水区袖師町883-1	協力会社	－	－	－	－	－	－	
塗装工	洗浄用シンナー	缶	40	2,700	東西塗料㈱	静岡市清水区袖師町883-1	協力会社	－	－	－	－	－	－	
塗装工	ブルーシート(3.6*5.4)	枚	50	2,000	東西塗料㈱	静岡市清水区袖師町883-1	協力会社	－	－	－	－	－	－	

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※ 官単価 (最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との関係			業者名	所在地	入札者との関係		
塗装工	ロールシート(1.8*100m)	本	50	8,200	東西塗料㈱	静岡市清水区袖師町883-1	協力会社	―	―	―	―	―	―	
塗装工	粘着テープ(100㎜)	巻	200	800	東西塗料㈱	静岡市清水区袖師町883-1	協力会社	―	―	―	―	―	―	
塗装工	導電性メッシュシート	枚	―	―	―	―	―	21	14,000	(有)島元商会	名古屋市南区石元町3-28-1	協力会社	見積単価	

比較表－5

手持ち機械の比較表（主要機械）

記入要領	1) 本様式には、主に当該工事に使用する予定の手持ち機械の状況を記入して下さい。 2) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 3) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要機械相当品(各機械経費が工事費の約 0.3%以上の機器)のみでよい。 4) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	平成20年度　1号静清飯田天王高架橋塗装工事

機械名称	規格・型式・能力・年式	単位	入札時（当初の予定）				工事完成時（実績）			官単価※（最終）	備考
			数量	単価	メーカ名	現在の利用状況	数量	単価	メーカ名		
高塗着スプレー機	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
エアレス機	AMA1536	台	－	－	－	－	3	470,000	旭ｻﾅｯｸ㈱	見積単価	
エアラップ静電ガン	MG7TL	丁	－	－	－	－	3	530,000	旭ｻﾅｯｸ㈱	見積単価	
静電ｺﾝﾄﾛｰﾗｰﾎﾞｯｸｽ	BPS105A	基	－	－	－	－	3	400,000	旭ｻﾅｯｸ㈱	見積単価	

比較表－6

労務者の確保計画の比較表

記入要領	1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は( )なしで記入する。 ・自社労務者は( )内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。
工事名	平成20年度　1号静清飯田天王高架橋塗装工事

工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
塗装工	橋梁塗装工 (昼間)	19,200	1,065	協力会社 (有)桑原塗装	31,700	442	協力会社 (有)桑原塗装	21,300	
塗装工	橋梁塗装工 (昼間)	－ －	－ －	－	35,200	152	協力会社 (有)アサヒ塗装工業	見積単価	
足場工	とび工 (昼間)	－ －	546	協力会社 三鋼仮設(有)	17,100	149	協力会社 三鋼仮設(有)	19,800	
足場工	とび工 (夜間)	28,500			25,600	185		29,700	

比較表－7

工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したものなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分してください。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。
工事名	平成20年度　1号静清飯田天王高架橋塗装工事

工種	種別	入札時（当初の予定）						工事完成時（実績）						備考
		配置予定人数					計	配置人数					計	
		世話役	普通作業員（特殊含）	配管工	電工	オペ		世話役	普通作業員（特殊含）	配管工	電工	オペ		
塗装工	橋梁塗装工	2	25	－	－	－	27	2	25	－	－	－	27	
塗装工	橋梁塗装工	－	－	－	－	－	－	1	5	－	－	－	6	
足場工	とび工	2	40	－	－	2	44	2	25	－	－	2	29	

比較表－8

建 設 副 産 物 の 搬 出 等 の 比 較 表

記 入 要 領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに要した価格を記入してください(収集、運搬等に要した費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工 事 名	平成20年度　1号静清飯田天王高架橋塗装工事					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備　考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
該当なし						

工事費

Ⅲ 工事費内訳　　注）消費税抜きで記入してください　　金額単位：千円

費　目	元請+元請外注	元　請	元請外注合計	1 （有）桑原塗装 塗装工	2 （有）アサヒ塗装工業 塗装工	3 三鋼仮設（有） 仮設工	4 （有）綜合警備大英 交通誘導員
① 直接工事費	50,319	13,393	36,926	14,260	6,372	16,294	0
(1) 材料費	19,682	10,462	9,220	230	0	8,990	0
(2) 労務費	27,706	0	27,706	14,030	6,372	7,304	0
(3) 機械機具等損料	2,668	2,668	0	0	0	0	0
(4) 貸与機械等現場修理・管理費(官貸与)	0	0	0	0	0	0	0
(5) 直接経費	0	0	0	0	0	0	0
イ 特許使用料	0	0	0	0	0	0	0
ロ 光熱電力使用料	0	0	0	0	0	0	0
(6) 特殊経費	263	263	0	0	0	0	0
イ 処分費	263	263	0	0	0	0	0
ロ 上・下水道料金	0	0	0	0	0	0	0
ハ 有料道路利用料	0	0	0	0	0	0	0
② 間接工事費	31,696	20,101	11,595	1,440	1,828	5,206	3,121
(1) 共通仮設費	7,963	5,239	2,724	0	636	0	2,088
イ 運搬費	0	0	0	0	0	0	0
A 機器材	0	0	0	0	0	0	0
1) 仮設材①	0	0	0	0	0	0	0
2) 仮設材②	0	0	0	0	0	0	0
3) 仮設材③	0	0	0	0	0	0	0
4) 敷鉄板類①	0	0	0	0	0	0	0
5) 敷鉄板類②	0	0	0	0	0	0	0
6) 敷鉄板類③	0	0	0	0	0	0	0
7) 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0	0
8) 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0	0
9) 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0	0	0
10) 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0	0	0
11) トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0	0
12) その他	0	0	0	0	0	0	0
B 建設機械Ⅰ	0	0	0	0	0	0	0
1) 貨物自動車等 による運搬	0	0	0	0	0	0	0
2) 自走 による運搬	0	0	0	0	0	0	0
3) 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0
4) 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0
C 建設機械Ⅱ	0	0	0	0	0	0	0
1) 貨物自動車等 による運搬	0	0	0	0	0	0	0
2) 自走 による運搬	0	0	0	0	0	0	0
3) 現場内小運搬(内分解組立費)	0	0	0	0	0	0	0
ロ 準備費	1,464	1,464	0	0	0	0	0
A 準備・測量等	1,464	1,464	0	0	0	0	0
B その他	0	0	0	0	0	0	0
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0	0	0
ニ 安全費	3,226	1,138	2,088	0	0	0	2,088
安全留意度「建設工事公衆災害防止対策要綱」について選択		2 通常の安全対策					
A 安全管理費	1,138	1,138	0	0	0	0	0
1) 工事区域内全般の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要した費用（稼働日の保安要員等の費用を含む）	0	0	0	0	0	0	0
2) 不稼働日の保安要員等の費用	0	0	0	0	0	0	0
3) 標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード等の安全施設類の設置、撤去、補修に要した費用及び使用期間中の損料	553	553	0	0	0	0	0
4) 夜間作業を行う場合における照明に要した費用	293	293	0	0	0	0	0
5) 酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0
6) 河川、海岸工事における救命艇に要した費用	0	0	0	0	0	0	0
7) 粉塵作業の予防に要した費用	292	292	0	0	0	0	0
8) 長大トンネル等における防火安全対策に要した費用	0	0	0	0	0	0	0
9) 安全用品等の費用	0	0	0	0	0	0	0
10) 安全委員会等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0
11) 国土交通省(港湾・航空)発注工事における再圧装置設置、撤去、維持管理に要した費用	0	0	0	0	0	0	0
B 交通誘導員等	2,088	0	2,088	0	0	0	2,088
1) 交通誘導員A	438	0	438	0	0	0	438
2) 交通誘導員B	1,650	0	1,650	0	0	0	1,650
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	0	0
D 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0	0
E 航路安全標識・警戒船	0	0	0	0	0	0	0
F ダム発破・監視費	0	0	0	0	0	0	0
G トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0	0
H 水雷・傷害保険料	0	0	0	0	0	0	0
I その他 (　)	0	0	0	0	0	0	0
ホ 役務費	0	0	0	0	0	0	0
A 土地の借上費	0	0	0	0	0	0	0
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0	0	0
ヘ 技術管理費	317	317	0	0	0	0	0
A 品質管理費等	278	278	0	0	0	0	0
B 特殊な品質管理	0	0	0	0	0	0	0
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0	0	0
D 各種調査等	0	0	0	0	0	0	0
E 各種台帳等	39	39	0	0	0	0	0
F その他	0	0	0	0	0	0	0
ト 営繕費	1,836	1,200	636	0	636	0	0
A 建物費	773	773	0	0	0	0	0
B 借上費	427	427	0	0	0	0	0
C 宿泊費	636	0	636	0	636	0	0
D 労働者送迎費	0	0	0	0	0	0	0
E 監督員詰所等	0	0	0	0	0	0	0
F 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0	0
G その他 (　)	0	0	0	0	0	0	0
チ イメージアップ費	1,120	1,120	0	0	0	0	0
A 仮設備関係	69	69	0	0	0	0	0
B 営繕関係	241	241	0	0	0	0	0
C 安全関係	444	444	0	0	0	0	0
D 地域とのコミュニケーション	352	352	0	0	0	0	0
E その他	14	14	0	0	0	0	0
リ 回航・えい航費	0	0	0	0	0	0	0
A 回航費	0	0	0	0	0	0	0
B えい航費	0	0	0	0	0	0	0
ヌ その他 (　)	0	0	0	0	0	0	0
(2) 補償費	0	0	0	0	0	0	0
(3) 現場管理費	23,733	14,862	8,871	1,440	1,192	5,206	1,033
イ 労務管理費	1,186	158	1,028	165	719	126	18
ロ 安全訓練等費用	16	16	0	0	0	0	0
A 安全・衛生に要した費用	2	2	0	0	0	0	0
B 研修訓練等に要した費用	14	14	0	0	0	0	0
ハ 租税公課	50	50	0	0	0	0	0
ニ 社員等従業員給料手当	12,110	10,698	1,412	490	357	380	185
ホ 退職金	1,500	1,500	0	0	0	0	0
ヘ 保険料	257	145	112	0	0	112	0
A 火災保険	3	0	3	0	0	3	0
B 工事保険	83	55	28	0	0	28	0
C 自動車保険	73	20	53	0	0	53	0
D 組立保険	0	0	0	0	0	0	0
E 法定外の労災保険	98	70	28	0	0	28	0
F その他損害保険	0	0	0	0	0	0	0
ト 法定福利費	2,701	1,361	1,340	305	72	876	87
A 労災保険料	36	36	0	0	0	0	0
B 雇用保険料	176	90	86	26	6	47	7
C 健康保険料(介護保険料含む)	804	336	468	97	23	320	28
D 厚生年金保険料(児童手当拠出金含む)	1,415	629	786	182	43	509	52
E 建退共制度掛金	270	270					
F 船員保険料	0	0	0	0	0	0	0
チ 福利厚生費	65	65	0	0	0	0	0
リ 補償費	0	0	0	0	0	0	0
ヌ 通信交通費	634	634	0	0	0	0	0
ル 交際費	13	13	0	0	0	0	0
ヲ 寄付金	0	0	0	0	0	0	0
ワ 事務用品費	0	0	0	0	0	0	0
カ 動力・用水光熱費	83	83	0	0	0	0	0
ヨ 工事実績登録費	9	9					
タ その他 (　)	130	130	0	0	0	0	0
レ 外注一般管理費等	4,979		4,979	480	44	3,712	743
(4) 技術者間接費（電気工事、光ケーブル工事の場合）	0	0	0	0	0	0	0
③ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		48,521	外注一般の計算値=>	480	44	3,712	743
④ 一般管理費等 自動計算値 = 7473	7,473	7,473					
⑤ 鋼橋等工場製作費（電気工事・光ケーブル工事の場合は、機器費）	0	0	0	0	0	0	0
⑥ 別途調査等工事価格	1,212	1,212	0	0	0	0	0
⑦ 工事価格	90,700	90,700	48,521	15,700	8,200	21,500	3,121
⑧ 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	4,535	4,535	工事価格の計算値=>	15,700	8,200	21,500	3,121
⑨ 工事請負金額	95,235	95,235					
⑩ 営繕費のうち、地代に要した費用	427	427	0	0	0	0	0
⑪ 準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0
⑫ 二次下請負者の数	0		0	0	0	0	0
⑬ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	0		0	0	0	0	0
⑭ 二次下請負者への発注工事価格の合計	0		0	0	0	0	0
⑮ 延実人員数と作業日数							
(1) 労働者延人員	1,105	42	1,063	442	152	334	135
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	953	42	911	442	0	334	135
(3) 交通誘導員A延人員	25	0	25	0	0	0	25
(4) 交通誘導員B延人員	110	0	110	0	0	0	110
(5) 技能関係等従事者延人員	1	1	0	0	0	0	0
(6) 技術事務関係社員等従業員延人員	494	494	0	0	0	0	0
(7) 作業日数			108	35	26	29	18

黄色塗りつぶし部分：入力必要箇所
緑色塗りつぶし部分：黄色セルの入力に伴う自動計算（入力不可）
その他の部分：シートの書換等を防ぐ為、入力不可にしている。
パスワードが要求される場合の対処方法：
入力箇所が間違っているためであり、指定箇所（黄色塗りつぶ

工事名

平成20年度　1号静清飯田天王高架橋塗装工事